

## 原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について ( 2024年1月 検針分 )

2023年8月～2023年10月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。

原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

なお、2024年1月分(12月使用・1月検針分)のガス料金には、電力・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引きが反映されています。

### ●平均原料価格

	単位	2023年7月	2023年8月	基準平均原料価格
		～ 2023年9月	～ 2023年10月	
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	88,310	89,220	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	75,740	83,420	
平均原料価格	円/トン	88,060	89,310	46,100

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9541 + LPG平均価格 × 0.0502

(10円未満端数四捨五入)

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \quad (\text{平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき}) \\ &= 89,310 - 46,100 = 43,200 \text{ 円/トン} \\ &\quad (100円未満端数切捨て) \end{aligned}$$

### ●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{調整単位料金} = (\text{基準単位料金} + 0.084 \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})) - 15 \text{円} \quad \text{※1}$$

(小数点第3位以下の端数切捨て)

※1: 政府支援で15円/m<sup>3</sup>(税込)が値引きされます。

### ●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A)	2024年1月 検針分	調整額 (B)-(A)
		基準単位料金	(B) 調整単位料金 ※2	
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	222.65	247.56	24.91
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	163.59	188.50	24.91

	単位	(A)	(B)	(B)-(A)
		2023年12月 ※2	2024年1月 ※2	
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	246.36	247.56	1.2
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	187.30	188.50	1.2

### ●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

2024年1月 検針分の単位料金は、2023年12月 検針分 に比べて、1m<sup>3</sup>(45MJ)当り

1.2 円(消費税込)、標準家庭(26m<sup>3</sup>)では月額 31 円の調整を行うこととなりました。

1ヶ月分使用量(m <sup>3</sup> )	(A)	(B)	影響額 (B)-(A)
	2023年12月 ※2	2024年1月 ※2	
26	7,040	7,071	31

計算式・・・基本料金(税込) + 調整単位料金(税込) × 使用量 (1円未満の端数は切り捨て)

※2: 政府支援を踏まえた15円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)